

令和5年度第2回庁議提案 審議・報告・その他

提出日：令和5年5月8日

担当部・課：復興企画部ICT総合推進課〔内線4262〕

① 件名
ChatGPTに関するセキュリティ上のリスクについて
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>ChatGPT（チャット・ジー・ピー・ティー）は、米OpenAI社が開発した自然言語処理モデルで、人工知能（AI）を搭載したチャットボットであり、様々な質問や会話に対して、人工知能による極めて自然な回答や対話を実現しているが、外部には公開していない情報や個人情報などを、職員が外部にデータを送信しているという意識がないまま、チャット上に入力してしまいAIの学習データに使用・拡散されるセキュリティ上の潜在的なリスクが懸念される。</p> <p>【目的】</p> <p>業務を効率的に進める上で便利な機能も有するが、思わぬ形で情報漏えいに至ってしまうケースが想定されるため、その取扱いを定めたもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 デジタル社会形成基本法 官民データ活用推進基本法 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律 自治体DX推進計画</p> <p>【総合計画との整合性】 総合計画の位置付け：有・<input type="checkbox"/>無</p> <p>【個別計画との整合性】 石巻市DX推進方針 B「効率的・効果的な行財政運営」実現のための取組事項 5 セキュリティ対策の徹底</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和5年3月 有償によるChatGPTモデルGPT-4の提供が開始
⑤ 主な内容
業務におけるChatGPT及びそれに類似するインターネットサービスの使用や導入については、今後の国の動向などを踏まえて慎重な対応が必要なので、当分の間、使用を見合わせる。
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>ChatGPT等の使用によるセキュリティリスクを回避することができる。</p>
⑦ 県内他の自治体の政策との比較検討
<p>【県外の状況】</p> <p>鳥取県 令和5年4月20日に行われた知事記者会見で「県議会の答弁資料作成や予算編成、政策策定など県庁の業務で職員がChatGPTを使用することを禁止する」と発表。</p> <p>横須賀市 令和5年4月20日から「業務で使用しているチャットツールにおいて、ChatGPTの全庁的な活用実証を開始する」と発表。</p>

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
今後の国の動向・指針等を踏まえて慎重な対応を行う。
⑨ その他